

小・中学校

高等学校

いじめ防止対策推進事業 (194万円)

- ・関係機関等からなる「いじめ問題対策連絡会議」、県教育委員会附属機関「富山県いじめ防止対策推進委員会」により、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を推進



拡スクールソーシャルワーカーの活用 (1,410万円)

- ・「中1ギャップ」問題への早期対応を図るため、小中学校への派遣時間を拡充
[4,900時間 → 6,020時間]

いじめ対策ソーシャルワーカー派遣事業 (369万円)

- ・いじめや暴力等の事案発生時に、家庭環境等の改善を図る

ネットパトロール事業 (226万円)



小学校スクールカウンセラーの配置 (重点20校) (1,338万円)

中学校スクールカウンセラーの配置 (全公立中学校80校) (7,073万円)

高校スクールカウンセラーの配置 (拠点8校) (1,335万円)



教育事務所管理カウンセラー派遣事業 (1,561万円)

- ・スクールカウンセラー未配置小学校や緊急を要する学校へ派遣

いじめ対策カウンセラー派遣事業 (624万円)

- ・いじめの事案発生時に児童生徒の心のケア、いじめの背景や原因の究明を行う

いのちの教育総合支援事業 (149万円)



24時間いじめ相談電話の設置 (695万円)



不登校児童生徒対策事業 (717万円)

心のサポーター派遣事業 (39万円)

新児童生徒の望ましい食生活の普及事業 (330万円)

- ・学校給食をモデルとした「献立パンフレット」の作成・配布、親子料理教室の実施

食育実践校モデル事業 (800万円)

- ・栄養教諭を中心に関係機関と連携し、食育の効果の検証、充実を図る

食育推進事務費 給食の安全 (111万円)

- ・学校給食関係者の資質向上、衛生管理等の研修会の実施



小学1年生 安心子育て支援事業 (69万円) ★

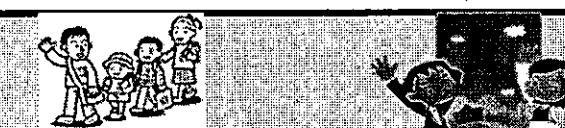
- ・小学校入学前後の子どもをもつ保護者を支援するためのリーフレットを配布

学校でのがん教育総合支援事業 (60万円)

- ・小中高校生向けの教材の作成・配布、医師等の講師派遣等

新防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業 (600万円)

- ・緊急地震速報等を活用した防災教育事業と通学路の交通安全対策事業を統合し、防犯を含めた学校安全に積極的に取り組む学校を支援



社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (1,733万円) ★

- ・中学2年生が職場体験、福祉・ボランティア活動等に参加

特別支援キャリア教育の充実事業 (786万円)

- ・障害のある生徒の将来の自立と社会参加に向けた支援等の充実

公民館親子で高志の国探検事業 (250万円) ★

- ・子どもたちのふるさと学習や自然体験を推進

とやま親学び推進事業 (180万円) ★

- ・親学び講座や企業との連携講座、普及啓発活動等を実施

新高等学校キャリアプランニング推進事業
[2月補正[創生]] (912万円) [教委・経管] ★

- ・「キャリア教育アドバイザー」(4名)を配置し、地域を担う人材育成・就職促進を実施

新とやまの高校生ライフプラン教育充実事業
[2月補正[創生]] (299万円) ★

- ・高校生の赤ちゃんとふれあい体験の実施、ライフプラン教育に関する小冊子の作成等

高校生「ボランティアパスポート」活用事業 (120万円)

*所管部局名のない事業は、教育委員会所管事業

ふるさと教育と魅力あるふるさとづくり

1 学校における「ふるさと教育」の推進

郷土の歴史や文化を学ぶ

《郷土史等の学習》

【新】未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業 264万円[農水]
本県の農業と食(食文化等)を紹介する小学生向けの副読本の作成

【新】戦後70周年記念事業 310万円[厚生]
戦争体験者の体験談等を記録したDVDの小中学校への配布、手記の朗読会の実施、戦時下の暮らし展の拡充

・高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 406万円[教委]

《自然体験や異文化との交流》

【新】学校登山用ヘルメット整備支援事業 514万円[生環]
学校登山用ヘルメットの整備・貸出を支援

・とやま国際こども記者派遣事業 300万円
・富山県高等学校生徒海外派遣事業 1,654万円[教委]

3 魅力あるふるさとづくり

【新】立山砂防世界文化遺産調査・魅力発信事業

[2月補正[創生]]1,490万円

世界遺産の専門家による座談会の開催、図書出版、県民向けシンポジウムの開催等

【新】立山砂防世界文化遺産資産範囲調査事業 500万円

世界文化遺産としての構成資産の範囲調査・検討の実施

【新】まちの未来創造事業 2,060万円[観地]

【新】「世界で最も美しい湾クラブ」加盟記念普及活用事業 [2月補正[創生]] 600万円[観地]

【新】「世界で最も美しい富山湾」PR推進事業 [2月補正[創生]] 1,000万円[観地]

【新】「発掘された日本列島」展の開催事業 900万円[教委]

本県の小竹貝塚出土品を含め近年の発掘調査の成果を紹介する全国規模の展示会を文化庁と共に(8月1日～9月6日)

【拡】新近代美術館(仮称)新築整備事業 49億6,085万円[生環]

美術品補償制度や耐震性の確保、新たなニーズ等への対応のため、新近代美術館(仮称)の新築工事等を実施

・世界文化遺産登録推進事業[一部2月補正[創生]] 2,780万円[知政・土木・教委]

・歴史と文化が薫るまちづくり事業 8,597万円[観地]

・勝興寺本坊等保存修理事業 2,100万円[教委]

・城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業 2,528万円[教委]

2 家庭、地域における「ふるさと教育」の振興

(1) ふるさと富山の自然、歴史、文化などを学び、親しむ

① 越中万葉を学び、楽しむ

・高志の国文学魅力発信事業(一部) 350万円(再掲) [生環]
日本の美を考える春の集いなど越中万葉の魅力紹介イベントの開催

② 郷土の偉人の志や業績を学ぶ

・ふるさと教育推進事業



・「とやまの土木」制作事業 162万円[土木]

・とやまの名所再発見 案内標識整備事業 2,500万円[土木]

④ ふるさと文学を学び、楽しむ

【新】大伴家持生誕1300年記念事業の準備 500万円[生環]
大伴家持生誕1300年に向け、家持の魅力を発信するシンポジウム等を開催

【拡】高志の国文学魅力発信事業 1,785万円[生環]
館内の多言語化への対応や朗読と音楽の夕べなど、高志の国文学館の魅力を発信

・高志の国文学館企画展等開催事業 4,214万円[生環]
・県民レッジふるさと文学啓発事業 87万円[教委]

・「高志の国文学」情景作品コンクール開催事業 124万円[教委]

⑤ ふるさとへの誇りと愛着を育む

【新】県庁本館竣工80周年記念事業 350万円
県の歴史的建造物等を紹介するテレビ特別番組を制作・放送

・立山博物館魅力発信事業(一部) 450万円[生環]
北陸新幹線開業記念企画展の開催等
・生涯学習情報ネットワーク事業 646万円[教委]

(2) 家庭や地域で学び、親しむ

県民ふるさとの日記念事業 690万円

・日本海学推進事業 779万円[観地]

・「ロカルちゃ！富山」観光発信事業 280万円[観地]

・イタイイタイ病資料館管理運営事業(一部) 1,505万円[厚生]

・中小企業の魅力発信事業 309万円[商労]

・有峰森林文化村推進事業 4,938万円[農水]

・田んぼの生き物調べ事業 44万円[農水]

・公民館親子で高志の国探検事業 250万円[教委]

・放課後子ども教室推進事業 2,720万円[教委]

・家庭教育かわら版事業 360万円[教委]

・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 969万円[教委]

4 リーダー等の育成

【拡】とやま観光未来創造塾事業(グローバルコースの新設)

[2月補正[創生]] 1,800万円[観地]

・「県民ふるさと大賞」表彰事業 69万円

・富山ふるさとマスター派遣事業 103万円[観地]

・「とやま食の匠」の認定・活動支援事業 32万円[農水]

芸術文化の振興

文化活動への幅広い県民の参加

文化を鑑賞・創造・発表する機会の充実

- 公立文化ホールネットワーク支援事業 (1,300万円)
(公立文化ホールによる共同公演事業等を支援)
- 内山邸文化の魅力再生・発信事業 (270万円)
(観桜の会、観月の会、梅園茶会など)

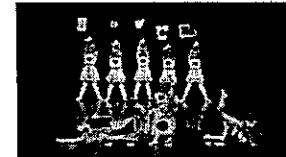
内山邸 観月の会

【新】県民会館ニューアル・50周年記念コンサート開催支援事業(200万円)
(子ども達をはじめ多くの県民に世界的に評価の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供)

【新】日露交歓コンサート2015開催事業 (430万円)
(ロシアの一流演奏家によるコンサートを開催するとともに、演奏家との交流を通じた国際交流に取り込む機会も提供)

【新】近代美術館広域連携企画展示事業費 (1,400万円)
(北陸新幹線開業後、北陸デスティネーションキャンペーン(DC)に合わせ、沿線の長野県にあるセゾン現代美術館と連携した企画展を開催)

○ 美術館・博物館における魅力ある企画展開催事業 (1億1,120万円)
(「第11回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2015」「旅に生きた水墨画の巨匠たち 雪舟から等伯へ」等)



○ とやま舞台芸術祭開催支援事業 (2,000万円)

○ 県民芸術文化祭開催事業費負担金 (1,820万円)

○ 春の県展、秋の越中アートフェスタ

・ 県美術展開催事業費負担金 (1,180万円) オープニングフェスティバル
(美術作家の登竜門)

・ 美の祭典 越中アートフェスタ開催事業費負担金 (587万円)
(幼児からプロ作家までが一堂に参加)

○ とやまの芸術家ふれあい公演事業 (650万円)
(若手芸術家の発表の場、子ども・障害者・高齢者が親しみやすい公演)

○ 芸術文化指導者招へい支援事業 (567万円)
(音楽、舞踊などの優れた専門家を招き、若手芸術家等を指導)

次世代を担う子供たち、青少年の文化活動の充実

【新】とやま世界こども舞台芸術祭2016の開催準備支援 (1,200万円)
(平成28年開催の第3回とやま世界こども舞台芸術祭2016(仮称)の事前調査・準備事業及びプレ公演への支援)

○ 青少年美術展、こどもフェスティバル開催支援事業 (359万円)

○ こどもドリーム・アカデミー支援事業 (140万円)
(一流音楽家による小学校での出前コンサートなど)

県立文化施設の整備・充実

○ 県立文化施設魅力アップ改修事業 (2億円)
(利用・鑑賞環境等向上のため、県立文化ホールや美術館・博物館の設備等修繕を計画的に実施)

新世紀とやま文化振興計画(H24年改定)

～富山から世界に、人と文化の輝く「元気とやま」の創造～

質の高い文化の創造と世界への発信

文化と他分野の連携

高志の国文学館を拠点とするふるさと文学の振興

【新】大伴家持生誕1300年記念事業の準備 (500万円)
(大伴家持生誕1300年に向け、家持の魅力を語るシンポジウム等を開催)



【新】文化を語る富山・長野共同東京シンポジウム開催事業 (250万円)
(北陸新幹線開業を機に、長野県と共同して東京圏で両県の文化を語る東京シンポジウム等を開催し、とやまの文化の魅力を広く発信)



【拡】高志の国文学魅力発信事業 (1,785万円)

(館内の多言語化への対応や日本の美を考える春の集い、朗読と音楽のタペストリーなど、高志の国文学館の魅力を発信)

○ 高志の国文学館企画展等開催事業 (4,214万円)

アジアを代表する舞台芸術の拠点づくり 〈舞台芸術特区TOGA〉

【拡】アジア舞台芸術拠点形成支援事業 (2,600万円)
(アジア諸国(ASEAN諸国へ拡大)との共同制作、共同事業等)

【拡】「利賀アジア芸術祭」事業 (2,286万円)
(アジアから優れた作品を招聘し利賀で上演)

【新】スズキ・トレーニング・メソッド・マスタークラス事業費 [2月補正[創生]] (800万円)

(利賀アジア芸術祭の新メニューとして、ASEAN諸国等を含む演劇指導者向けのマスタークラスを開催)

【新】TOGA国際芸術村構想支援事業 [2月補正[創生]] (1億4,000万円)
「シラノ・ド・ベルジュラック」 鈴木忠志演出

(利賀におけるアジア・ASEAN諸国からの演劇関係者の招へいに対応できる研修宿泊施設を整備)

新近代美術館(仮称)の整備

【拡】新近代美術館(仮称)新築整備事業 (49億6,085万円)
(美術品補償制度や耐震性確保、新たなニーズ等への対応のため、新近代美術館(仮称)の新築工事を実施) 新近代美術館(仮称)(イメージ)

【新】新近代美術館(仮称)活動体験PR事業 [2月補正[創生]] (2,000万円)
(新美術館での活動を紹介するワークショップや新しい切り口によるギャラリートーク等を開催し、開館に向けた機運を醸成)

【新】新美術館の未来を考える国際シンポジウム開催事業 [2月補正[創生]] (750万円)
(海外の美術館等から著名な文化人を招聘し、新しい美術館について語る国際シンポジウムを開催)

富山独自の文化の発掘と県民による再認識・発信

○ 立山博物館魅力発信事業 (1,702万円)
(北陸新幹線開業記念展「立山の至宝展」の開催等)

【新】立山砂防世界文化遺産調査・魅力発信事業(知政) [2月補正[創生]] (1,490万円)

○ ふるさと資源パワーアップ事業(観地) (500万円)

○ Tateyama SABO 国際的認知向上事業(土木) (300万円)

【新】立山カルデラ砂防博物館魅力向上事業費(土木) [2月補正[創生]] (900万円)

○ 平成の御車山制作への支援 (4,000万円)

○ 城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業(教委) (2,528万円)

○ 散居村ミュージアム支援事業(農林) (375万円)

文化振興と観光振興

○ 産業観光魅力創出促進事業(観地) (250万円)

○ 観光地域リニューアル支援事業(観地) (200万円)

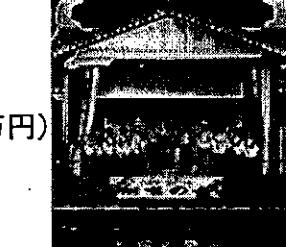


文化を活かしたまちづくり・地域づくり

○ 歴史と文化が薫るまちづくり事業 (観地) (8,597万円)

(歴史的・文化的資源を活かした個性あるまちづくり活動を支援)

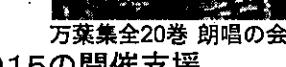
○ 歴史と文化が薫る商店街モデル支援事業(商労) (300万円) 旧 伏木測候所の望楼の復原(高岡市)



(歴史的・文化的資源を活かした商店街活性化事業を支援)

○ 地域文化力向上・活性化支援事業 (450万円)

万葉集全20巻朗唱の会、スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドなどを支援



【新】南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2015の開催支援 (1,000万円)

(世界5大陸から招聘した作家が、それぞれの民族・伝統・文化を象徴した木彫刻作品を公開制作・展示する国際的なキャンプへの支援)

とやまの食の魅力のアピール

【拡】「越中とやま食の王国」づくり事業 [一部2月補正[創生]] (農林) (3,169万円)

(東京駅等での「とやま弁当」(仮称)の販売など本県の食の魅力をPR)

【新】イタリア料理イベント開催支援事業 [2月補正[創生]] (観地) (680万円)

(日本イタリア料理協会主催のイタリア料理イベントの開催を支援)

【新】海の幸・山の幸プラッシュアップ事業 [2月補正[創生]] (観地) (300万円)

【拡】「富山のさかな」ブランド化推進事業 (農林) (1,347万円)

文化を活かした産業の振興

【新】第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催 [2月補正[創生]] (商労) (1,900万円)

【新】次世代伝統工芸作家挑戦支援事業 [2月補正[創生]] (商労) (1,257万円)

情報通信技術を活用した文化の創造と発信

○ 富山県映像センター運営事業(教委) (531万円)

平成27年度「県民参加による水と緑の森づくり事業」

～水と緑に恵まれた県土の形成と心豊かな県民生活の実現～

当初計画額

3億7,713万円

富山県森づくりプラン後期計画(H24~28年度)の概要

○里山林や混交林整備、森づくりの参加人数に目標を設定し、とやまの森づくりを推進

【里山林や混交林の整備面積】

区分	前期実績 H19-23	後期計画					全体 H19-28		
		実績・見込み		計画		目標 H24-28 計			
		H24	H25	H26	H27	H28			
里山林 整備	整備面積 (新規地区数)	1,296 <156>	260 <34>	237 <26>	318 <26>	282 <27>	207 <45>	1,304 <158>	2,600 <314>
混交林 整備	整備面積	693	165	148	112	113	269	807	1,500

- ・里山林:県民協働による整備を推進
- ・混交林:過密林、風雪被害林及び竹林の侵入した人工林で整備を実施

【森づくりの年間参加延べ人数】

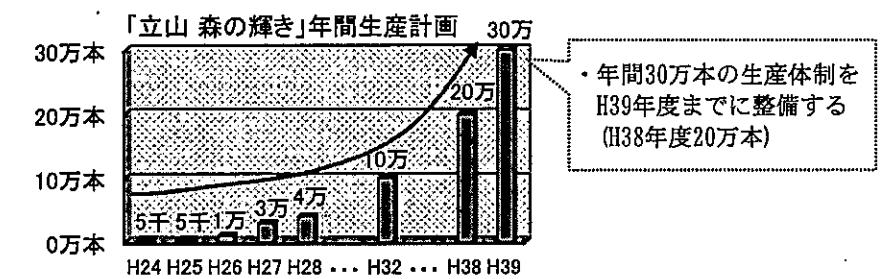
年度	H19	H23	H25	H26 見込み	H28 目標	単位:人
参加人数	6,920	→	10,775	→	11,270 11,300 12,000	人
サポートセンター登録団体	43団体 (2,903人) 11企業	83団体 (3,205人) 45企業	99団体 (4,052人) 50企業	110団体 (4,358人) 49企業		

- ・参加者の定着を図るとともに、潜在的な意欲のある新たな参加者の増加を目標に設定

○後期計画の新たな取組み

【優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及】

花粉症対策の一環として、本県で開発した優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を推進
 ①花粉飛散に強い影響を及ぼしている区域を対象に、「立山 森の輝き」の植栽、初期保育を支援
 ②「立山 森の輝き」を県内外に広く普及するため、苗木の大量生産体制を整備



県内外で「立山 森の輝き」を普及PR

【カシノナガキクイムシの被害跡地の復旧】

奥山のカシノナガキクイムシによる被害跡地において、ミズナラなど実のなる木を植栽し、森林の公益的機能やクマなどの野生動物の餌場を確保

多様な森づくりの推進

□ 里山再生整備事業

【1億5,490万円】



地域住民による里山林の整備

県民協働による、里山林の整備(282ha,27地区)を推進

里山林の継続的な管理・利用を推進するため、里山地区のリーダーを養成

カシノナガキクイムシ等の森林病害虫などによる枯損木を除去

□ みどりの森再生事業

【9,775万円】



過密人工林を混交林へ誘導

風雪被害林や過密人工林、竹林が侵入した人工林を整備し、混交林に誘導(113ha)

森づくり事業で使用する県産広葉樹苗を県民協働で育成

□ 実のなる木の植栽事業

【820万円】



「立山 森の輝き」の植栽

カシノナガキクイムシの被害を受けた奥山を対象に実のなる木を植栽(8,000本)

□ 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

【4,391万円】

スギ人工林伐採跡地への植栽(15ha,3万本)、初期保育を支援

種子による苗木の大量生産

県民全体で支える森づくりの推進と、森づくりの評価・改善

□ 水と緑の森づくり推進事業

【408万円】



水と緑の森づくり会議の開催

水と緑の森づくり会議及び森林審議会森づくり部会を開催

「富山県森づくりプラン」等の新たな策定に向け、県民意識調査を実施

とやまの森を支える人づくりなどの推進

□ とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

【2,939万円】

森林ボランティア活動を専門的・総合的に支援

森づくり活動機器(ヘルメット、ノコギリ、チッパー機など)の貸出や保険料を支援

森林ボランティアの施業技術の習得・向上等のため森づくり塾を開催(30回)

森づくりへの参加を促すため、森林ボランティア等の活動を紹介する広報誌を発行



森の寺子屋の開催



県民の提案による森づくり活動

□ とやまの森づくり普及啓発推進事業

【580万円】

森づくりへの理解を深めるため「森の寺子屋」を開催(120回)

フォレストリーダーの指導力向上のための研修を実施

□ 県民による森づくり提案事業

【500万円】

県民が企画、実践する森づくり活動を支援

□ 県産材利用促進事業

【2,360万円】

県産材の活用を促進するためPR効果の高い木造公共施設の新築を支援

公共施設の内装木質化や木製品の導入等を支援

木育推進のための遊具・積木の保育園等への導入を支援

全国植樹祭等で使用する県産材ベンチ・プランターの製作



全国植樹祭等で使用する県産材ベンチ

□ とやまの森づくり総合情報システム事業

【450万円】

「とやまの森づくり総合情報システム」により森づくり事業の成果を県民に提供



受けよう
がん検診

oyama

総合的ながん対策の推進

予防の強化と早期発見の推進

がんにかかるない生活習慣の確立

【新】「めざせ健康寿命日本一」応援 キャンペーン事業 [2月補正(創生)] (600万円)

- ・健康づくり情報の掲出等による健康づくり運動の展開

○県民歩こう運動推進事業 (303万円)

【新】冬こそウォーク推進プロジェクト事業 [2月補正(創生)] (350万円)

【新】富山版減塩プロジェクト事業 [2月補正(創生)] (250万円)

- ・食品業界と連携した減塩食品の普及・開発支援

【新】サラベジ！推進プロジェクト事業 [2月補正(創生)] (250万円)

- ・働く世代の野菜摂取促進のためのモデル事業の実施

○健康づくり協力店の推進 ・県内358店舗 (H25末) (66万円)

【拡】No Smoking Campusプロジェクト 事業 (50万円)

- ・喫煙率上昇リスクのある大学生との共同プロジェクト

○学校でのがん教育総合支援事業 (教委 60万円)

- ・医師やがん経験者等の講師派遣
- ・小中学校向けの教材配布

○がん等生活習慣病対策推進モデル 事業 (150万円)

- ・市町村が行う運動や食生活改善等のモデル的な取組みへの助成

【新】企業連携健康社員づくり推進モデル 事業 (180万円)

- ・事業所と保険者の連携による健康づくりへの支援

がんの早期発見体制の強化

【新】がん検診受診率向上重点 キャンペーン事業 (130万円)

- ・退職者、女性をターゲットとしたがん検診の普及啓発

○節目・重点年齢検診推進事業 (2,878万円)

- ・市町村の節目年齢検診(5歳毎)等への助成

○がん検診受診率向上モデル事業 (250万円)

- ・市町村の受診率向上対策を支援

○市町村のがん対策推進員の活動 支援 (390万円)

- ・研修会の開催等

○中小企業がん検診推進事業 ・商工団体の活動への支援 (100万円)

○企業と連携した検診推進事業 (70万円)

- ・がん予防推進員の養成 (H26末 456名)



県立中央病院 新棟完成予想図

調査・研究の推進

【新】全国がん登録制度の開始に 向けた準備の推進 (280万円)

- ・平成28年1月から開始が予定されている「全国がん登録」の円滑な制度導入に向けた準備

質の高い医療の確保

富山型がん診療体制の充実

○県立中央病院 新棟建設事業 (25億3,200万円)

- ・がん等の高度専門医療の充実強化のため新棟を整備

「高度画像診断センター」

- ・最先端機器によるがん等の診断・早期発見「内視鏡センター」

- ・食道・胃・大腸がん等の早期がんへの最新の内視鏡治療

「高度集中治療センター」

- ・集中的治療・看護を行う高度集中治療室

「低侵襲手術センター」

- ・身体的負担の少ない先進的手術を実施

【新】県立中央病院 新棟 医療器械整備 (債務負担行為26億5,700万円)

- ・最新鋭のがん検査機器(CT、MRI)

- ・検査待ち時間が大幅に短縮、診断精度向上

- ・低侵襲手術装置(ロボット、ハイブリッド)を導入
安定した精度の高い手術が可、患者の身体的負担も軽減

【新】県立中央病院の既存棟改修事業の 設計 (3,505万円)

- ・がん患者の外来化学療法の大幅な件数増に対応するため、通院治療室や緩和ケアセンターを整備

○がん診療連携拠点病院の機能強化

- ・国指定拠点病院の運営補助 (6,200万円)

○富山型がん診療体制の強化

- ・県指定拠点病院の運営補助 (300万円)

医療従事者の育成・資質向上

○がん認定看護師教育課程の運営 (緩和ケア分野) (575万円)

○がんの専門分野における質の高い 看護師の育成 (431万円)

患者支援体制の充実

相談支援体制の充実

○がん総合相談支援センターの運営 (1,540万円)

- ・幅広い相談に対応する総合相談窓口の運営等

- ・働くがん患者の相談会の開催

○がんピアソーター養成研修事業 (120万円)

○がんのピアソーターフォローアップ 研修事業 (35万円)

○がん患者交流サロン事業

- ・ピアソーターによる相談支援 (80万円)



がん患者支援の強化

○がん患者会活動支援事業 (80万円)

- ・交流会の開催
- ・小児がん患者会の研修会

○仕事と生活の調和推進事業 (商労78万円)

○在宅療養支援体制整備事業 (事例検討会の開催等) (121万円)

推進体制の強化

○がん対策推進県民会議・がん対策 推進協議会の運営 (200万円)

- ・「がん対策推進計画」(H25～H29年度)
の中間評価の実施(協議会に諮問)

所管部局名のない事業は、厚生部所管事業

健康づくりの推進と医療の充実

健康づくりと疾病対策の推進

健康づくりの推進

疾患対策の推進

◆生活習慣の改善◆

(新)「めざせ健康寿命日本一」応援キャンペーン事業
[2月補正[創生]] (600万円)
健康づくり情報の掲出等による健康づくり運動を展開
県民歩こう運動推進事業 (303万円)
元気とやまウォークラリーの開催 (教委)(150万円)
(新)冬こそウォーク推進プロジェクト事業 [2月補正[創生]]
冬のウォーキングマップにより冬の運動量を増加 (350万円)
(新)元気とやまスポーツライフサポート事業
運動機会の提供と生涯スポーツの普及(教委)(747万円)
(新)富山版減塩プロジェクト事業 [2月補正[創生]] (250万円)
食品業界と連携した減塩商品の普及・開発支援
(新)サラジ! 推進プロジェクト事業 [2月補正[創生]] (250万円)
働く世代の野菜摂取不足のためのモデル事業の実施

食生活改善推進事業 (203万円)
『元気とやま健康づくり企業』応援事業 (114万円)
(新)企業連携健康社員づくり推進モデル事業 (180万円)
事業所と保険者の連携による健康づくりを推進
特定健康診査・特定保健指導事業 (1億6,760万円)
(新)医療・健診データ等検討分析事業 (3,000万円)
健康寿命延伸や医療費適正化に向けて、診療・健診情報等を分析・評価するシステムを構築

◆こどろの健康づくり◆

(新)精神障害者アウトリーチモデル事業 (100万円)
多職種のアウトリーチチームが地域の精神障害者を訪問支援
(新)精神障害者地域サポート強化事業 (80万円)
精神障害者の地域生活を支える資源・人材の強化
(拡)自殺防止総合対策事業 (3,496万円)
健康不安等に対する自殺対策を強化
(新)健康不安水際対策強化事業
(新)かかりつけ薬局自殺対策推進事業
(新)アルコール関連問題啓発週間事業

◆歯と口の健康づくり◆

(新)在宅歯科医療支援ステーション設置モデル事業 (1,200万円)
在宅歯科医療等の相談に一元的に対応する窓口を都市レベルでモデル的に設置
(新)歯科衛生士等臨床定着支援事業 (200万円)
歯ソスルとやま2020推進事業 (750万円)
市町村の行う歯科保健事業に対する助成

薬剤師等を活用したセルフメディケーション推進事業 (510万円)

◆感染症など各種疾病対策の推進◆

(拡)新興・再興感染症総合対策強化事業 (1,147万円)
エボラ出血熱等に対応する体制整備等
風しん検査事業 (689万円)
先天性風しん症候群予防のため、抗体検査を実施
難病対策事業 (19億5,141万円)
イタイイタイ病総合対策事業 (4,665万円)
イタイイタイ病資料館管理運営事業 (4,347万円)
(拡)肝炎対策事業 (2億3,757万円)

◆県立中央病院の機能強化◆

新棟建設事業 (25億3,200万円)
がん等の高度専門医療及び災害時緊急医療の充実強化のため新棟を整備
新新棟の医療器械整備事業
(債務負担行為 26億5,700万円)
最新鋭のCT、MRI、ハイブリッド手術・ロボット手術装置の導入
(新)既存棟改修事業の設計 (3,505万円)
がん患者の外来化学療法の大幅な件数増に対応するため、通院治療室や緩和ケアセンターを整備

◆周産期保健医療体制の整備◆

(拡)不妊・不育症相談の実施 (665万円)
不妊治療費助成 (2億1,998万円)
(新)不育症治療研究事業 [2月補正[創生]] (500万円)
(新)男性不妊症対策事業 [2月補正[創生]] (200万円)
(新)マイライフ満足度向上委員会事業 (500万円)
(新)切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 (300万円)
先天性代謝異常等検査事業 (245万円)

◆食の安全確保と食育の推進◆

輸入食品安全対策事業 (355万円)
食品の安全性確保に関する総合対策事業 (550万円)
(拡)とやま食育運動推進事業 (農林)(1,145万円)
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 (教委)(969万円)
(新)児童生徒の望ましい食生活の普及事業 (教委)(330万円)

医療提供体制の充実

医療機能の充実と連携の強化

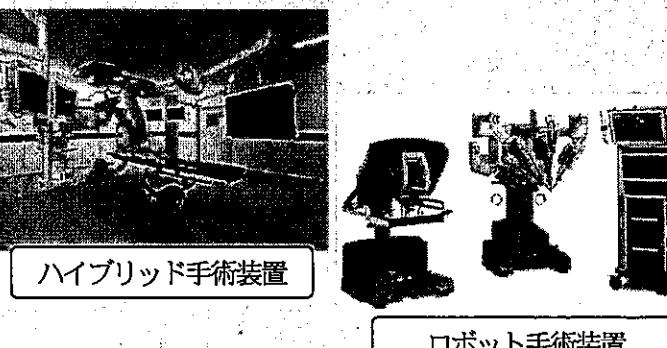
(新)地域医療介護総合確保基金の造成 (14億98万円)
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進

◆病床機能の分化・連携の推進◆

(新)地域医療ビジョン策定事業 (500万円)
病床機能の分化・連携を適切に推進するための構想
(地域医療ビジョン)を策定
(新)医療・健診データ等検討分析事業(再掲) (3,000万円)

◆高度救急医療体制の充実◆

(新)ドクターヘリ運営推進事業 (2億55万円)
富山県ドクターヘリ事業の運営等
・医師2名、看護師2名等を増員
・岐阜県と共同運航



◆リハビリ医療体制等の充実◆

富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの整備・運営 (34億2,972万円)
高度・専門的なリハビリテーション医療と重症心身障害児等の支援を行う新病院等の整備・運営
回復期機能病床確保事業
・(新)地域包括ケア病床 (2,700万円)
・回復期リハビリテーション病床 (3,600万円)
リハビリ専門職の資質向上事業 (100万円)

◆在宅医療・訪問看護の充実◆

富山県在宅医療支援センター(仮称設置事業) (1,270万円)
多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業 (400万円)
(新)看護職員トライアル雇用(訪問看護)事業 (336万円)
訪問看護師の確保・養成のため短期間の試行雇用を支援
訪問看護支援強化事業 (500万円)
ネットワークセンターを設置し、相談対応・普及啓発等を実施
地域包括ケア推進支援事業 (300万円)
厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援

人材の養成確保と資質の向上

◆医師養成確保対策の推進◆

(拡)臨床研修医確保総合対策事業 (2,250万円)

(新)スキルアップセミナー(救急特別編)の開催

(新)先進臨床研修病院の視察

(新)後期研修プログラムのPR

地域医療支援センター事業 (324万円)

特別枠医師のキャリア形成支援、ドクターベンチ事業等

医学生への修学資金貸与 (1億7,920万円)

富山大学医学部への寄附講座設置 (4,000万円)

(新)専門医認定支援事業 (490万円)

各病院における専門医養成プログラムの作成を支援

(新)医療勤務環境改善支援センター事業 (490万円)

医療機関の勤務環境改善に向けた取組みを総合的に支援

◆看護職員養成確保対策の推進◆

(新)看護師養成所等施設整備支援事業 (4億4,247万円)

医師会等が整備する看護師養成所の新築に対する補助

(新)看護系高等教育機関整備検討事業 [2月補正[創生]] (250万円)

本県における同機関の整備・充実を検討

看護学生への修学資金貸与 (1億4,299万円)

富山大学看護学科への寄附講座設置 (4,200万円)

がん認定看護師教育課程運営事業 (575万円)

(新)看護師等就業支援サテライト事業 (360万円)

病院内保育所運営支援事業 (3,988万円)

◆薬剤師確保対策の推進◆

(拡)薬剤師育成確保対策事業 (230万円)

(新)未来の薬剤師発掘セミナーの開催

医薬品の研究開発の推進

(拡)製剤開発・創薬研究支援ラボ整備事業 [2月補正] (7,646万円)

薬事研究所ラボにバイオ医薬品等の創薬研究や製剤開発時の試作に用いる装置を配備し、県内製薬企業等を支援

(新)製剤開発・創薬研究高度化支援事業 (200万円)

薬事研究所ラボを活用した県内製薬企業等の研究開発支援

◆災害医療体制の強化◆

災害拠点病院等の耐震化事業 (3億950万円)

射水市民病院

災害時医療体制整備事業 (388万円)

富山県災害医療等連絡協議会の開催、災害派遣医療チーム(DMAT)派遣体制の強化

地域共生福祉の推進

地域総合福祉の推進

○地域における福祉システムの形成

- (拡) ふれあいコミュニティ・ケアネット21事業
(6,670万円)
地域住民自らが福祉ニーズを把握し、その解決に取り組む活動等への支援(ケアネット実施地区数 ②243→②255)

○福祉人材や医療従事者の養成・確保・資質向上

- (新) 元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業
(一部2月補正[創生]) (6,477万円)
(新) 高校生介護人材発掘事業
福祉の仕事への关心・理解促進のための講座、職場体験
(拡) がんばる介護職員応援事業
頑張る中堅介護職員の表彰やマスマディア等による魅力発信
・福祉職場再就業促進事業
離職者の介護関連施設での短期(試行)雇用、再就職支援
(新) 新任介護職員ネットワーク形成支援事業
合同入職式・研修等により新任職員の職場定着を促進
(新) 中高年齢層向け介護出前講座開催事業
(2月補正[創生]) (120万円)
出前講座・職場見学等により介護分野への再就職を促進

高齢者福祉・医療の充実(地域包括ケアの推進)

○医療・介護サービスの提供体制の改革を推進

- (新) 地域医療介護総合確保基金の造成
(14億98万円)
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進

○介護予防(社会参加)・生活支援の充実・確保

- (新) 地域包括ケアシステム普及啓発事業
(570万円)
シンボルマーク作成、地域包括ケア活動団体等の登録・顕彰
(新) 地域包括ケアシステム市町村支援事業
市町村における生活支援・介護予防の取組み推進のためのセミナーやモデル事業等の実施
(新) 全国健康福祉祭富山大会開催事業
(330万円)
平成30年の本県開催に向けた基本構想策定等
・エイジレス社会リーダー養成塾事業
(180万円)
生活支援や介護サービス等を行う団体・グループを設立する元気高齢者を養成
・エイジレス社会づくり参加促進事業
(100万円)
・地域支援事業交付金
(4億3,020万円)
市町村の介護予防・生活支援総合事業等に対する支援
・明るい長寿社会づくり推進事業
(4,051万円)
・老人クラブ振興事業
(6,558万円)
・県民歩こう運動推進事業
(303万円)
(新) 冬こそウォーク推進プロジェクト事業
(2月補正[創生]) (350万円)

○認知症高齢者施策の推進

- (新) 認知症早期発見・早期対応推進支援事業
(80万円)
認知症の早期対応への普及啓発
・認知症疾患医療センター事業
(1,335万円)
早期診断等を行う認知症疾患医療センターの運営支援

- ・富山型デイサービス施設支援事業
(4,327万円)
富山型デイサービスの施設整備支援、起業家育成講座等

- (新) 生活困窮者自立支援事業
(1,475万円)
生活困窮者に対する自立相談・就労支援等

- ・介護職員キャリアパスサポート事業
(400万円)
社会保険労務士を派遣し、キャリアパス作成を支援
(拡) 臨床研修医確保総合対策事業
(2,250万円)
研修医や医学生へのドクヘリを活用したセミナーの開催
先進臨床研修病院視察、後期研修PR事業の開催
(新) 看護系高等教育機関整備検討事業
(2月補正[創生])
(250万円)
本県における同機関の整備・充実を検討
(新) 看護師養成所等施設整備支援事業
(4億4,247万円)
医師会等が整備する看護師養成所の新築に対する補助

子育て支援等の充実

○家庭、地域における子育て支援

■子ども・子育て支援新制度の円滑な実施

- (新) 施設型給付費支援事業
(経管・厚生 23億5,310万円)
子ども・子育て支援新制度における保育所、幼稚園、認定こども園等の運営、質の改善に係る経費

- (新) 地域子ども・子育て支援事業
(3億65万円)
地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援

- (拡) 特別保育事業
(2億9,820万円)
病児病後児保育 ②85箇所・延長保育 ②131箇所

- ・民間保育所緊急整備事業
(5億2,254万円)
・認定こども園整備事業
(2億3,758万円)

- (新) 子育て支援員研修事業
(200万円)
育児経験豊富な地域の人材を子育て支援員として養成

- (新) まんがで紹介する子育て支援事業
(832万円)
妊娠期～学童期の子育て支援施策を紹介する冊子を作成・配布

■経済的負担の軽減

- (新) ひとり親・多子世帯等特別応援事業
(2月補正[消費]) (1億50万円)
絵本等の購入や文化・スポーツ施設等で利用できる特別応援券を配付

○女性の健康づくり、出産に対する支援

- (新)マイライフ満足度向上委員会事業
(500万円)

大学生等が主体となった妊娠・出産に係るライフプランの普及啓発

- (新) 切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業
(300万円)

- (拡) 保育所保育料軽減事業
(2億7,702万円)

- (拡) 幼稚園保育料軽減事業
(経管・教委 2,770万円)
第3子以上の保育料を無料化する市町村を支援

- (拡) がんばる子育て家庭支援融資
(5億円)

- (新) がんばる子育て家庭支援融資利子補給事業
(2月補正[創生]) (495万円)

・多子世帯(3人以上)向け低利融資の対象を拡大
(現行:大学生等→高校生以下にも拡大)

・融資枠を拡大(②:3億円→②:5億円)

・多子世帯の教育費等の負担軽減を図るため、利子補給により実質無利子化

■子どもの居場所づくり

- (拡) 放課後児童クラブ事業
(2億7,910万円)
クラブ(②193箇所)の運営や18時以降の開設等を支援

- (拡) 放課後児童クラブ時間延長支援事業
(1,040万円)
18時30分を超えて開設するクラブの指導員の待遇改善を支援

- ・放課後子ども教室推進事業
(教委・2,720万円)
②120教室(中核市除く)

- (拡) とやまっ子さんさん広場推進事業
(1,032万円)

- (新) 放課後児童支援員認定研修事業
(200万円)

- ・不妊治療費助成
(2億1,998万円)

保険適用外の特定不妊治療費の一部を助成
上限15万円(一部上限7.5万円)×3回または6回

- (新) 男性不妊症対策事業
(2月補正[創生]) (200万円)

- (新) 不育症治療研究事業
(2月補正[創生]) (500万円)

○在宅医療・訪問看護の推進

- ・富山県在宅医療支援センター(仮称)設置事業
(1,270万円)

在宅医療に取り組む医師の確保・養成、普及啓発等を実施

- ・多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業
(400万円)

24時間対応体制でサービスを提供し、地域に開かれた相談機能等を提供する拠点の整備を支援

- (新) 看護職員トライアル雇用(訪問看護)事業
(336万円)

訪問看護師の確保・養成のため、短期間の試行雇用を支援

- ・訪問看護支援強化事業
(500万円)

ネットワークセンターを設置し、相談対応・普及啓発等を実施

- ・地域包括ケア推進支援事業
(300万円)

厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援

- (新) 在宅歯科医療支援ステーション設置モデル事業
(1,200万円)

在宅歯科医療相談窓口を都市レベルで設置

- (新) 在宅医療推進訪問薬局支援事業
(42万円)

在宅訪問薬剤師のリーダー養成研修を実施

- (新) 地域包括ケア病床確保事業
(2,700万円)

・回復期リハビリテーション確保事業
(3,600万円)

- ・地域医療再生マイスター育成支援事業
(1,800万円)

精神障害者の地域生活を支える資源・人材の強化

○在宅・施設のバランスのとれたサービスの充実

- (拡) 高齢者が住みよい住宅改善支援事業
(1,100万円)

介護予防に資する住宅改修工事の対象者の拡大

- (新) 地域密着型介護基盤整備支援事業
(1億5,412万円)

地域医療介護総合確保基金を活用し、介護基盤を整備

- ・特別養護老人ホーム整備支援事業
(1億5,000万円)

○理解の促進と権利擁護の推進

- (新) 障害者理解普及啓発事業
(750万円)

障害者差別解消法や県条例に対応したガイドライン作成、相談員研修、調整委員会設置、フォーラム開催等

- ・障害者権利擁護・虐待防止推進事業
(263万円)

○自立と社会参加支援

■地域生活の支援

- ・障害者グループホーム設置促進事業
(6,570万円)

- ・精神障害者グループホーム設置促進事業
(4,431万円)

- ・社会福祉施設等整備事業
(6,237万円)

- ・障害福祉施設立ち上げ応援事業
(500万円)

- (新) 精神障害者アウトリーチモデル事業
(100万円)

多職種のアウトリーチチームによる訪問支援

- (新) 精神障害者地域サポート強化事業
(80万円)

精神障害者の地域生活を支える資源・人材の強化

■工賃水準の向上

- ・障害者工賃向上支援事業
(1,272万円)

- (新) 障害者就労支援施設スワーツコンテスト開催事業
(190万円)

- (新) 障害者販売活動応援事業
(160万円)

- ・障害者就労支援事業所人材養成事業(届交)
(887万円)

■就業機会の拡大や企業の支援

- ・障害者就業・生活支援センター事業
(2,004万円)

- ・障害者チャレンジトレーニング事業
(商労・384万円)

○適切なサービスの提供

■サービスの提供体制や相談支援体制の充実・確保

- ・富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの整備、運営
(34億2,972万円)

高度・専門的なリハビリテーション医療と重症心身障害児等の支援を行う新病院等の整備、運営

- ・重症心身障害児(者)医療的ケア支援事業
(181万円)

- ・障害児放課後等デイサービス設置促進事業
(400万円)

- (拡) 強度行動障害支援者養成研修事業
(130万円)

支援を行う施設等の職員に対する研修を拡充

■多様な障害等に対する対応

- ・発達障害者支援センターの運営
(2,613万円)

- ・市町村発達障害支援体制強化事業
(350万円)

発達障害者支援センターに支援員を配置し、市町村の発達障害支援の体制整備を支援

- ・高次脳機能障害支援センターの運営
(422万円)

- ・ペアレント・トレーニング事業
(50万円)

障害児を持つ親を対象とした育て方トレーニング講座や施設職員等を対象とした指導者養成講座

- (新) 軽度・中等度難聴児補聴器購入等支援事業
(100万円)

18歳未満の児童に対する補聴器装用への補助

- (拡) 難病相談・支援センターの運営
(1,509万円)

- ・指定難病等医療助成
(18億9,864万円)
- </

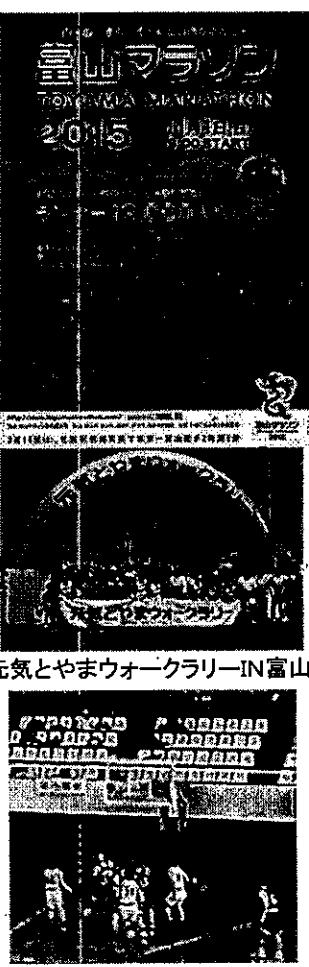
スポーツの振興

～スポーツで創る、笑顔・ひと・元気とやま～

- スポーツ行政を総合的に推進していく体制の強化（学校体育を除くスポーツ行政を教育委員会から知事部局へ移管）

県民がスポーツに親しむ環境づくり

- 新 富山マラソン2015開催事業** 9,072万円
11月1日(日)開催に係る経費(参加者1万2千人、フルマラソンと併設レース(5・3・2km、車イス10km)を開催)、富山ならではの「おもてなし」として応援ブースの設置や歓迎フラッグの掲出等
- 新 元気とやまスポーツライフサポート事業(生涯スポーツ)** 493万円
スポーツ実施率向上により健康寿命の延伸を目指すため、対象年齢に応じた運動教室や体験教室を開催
- 富山県スポーツフェスタの開催** 1,153万円
- 障害者スポーツ活動総合推進事業** 1,596万円〔厚生〕
障害者スポーツ大会の開催や指導者養成に対する支援など
- 元気とやまウォーカリーの開催(県内2ヶ所)** 150万円
- 元気とやまスポレク推進事業** 198万円
- 県営スポーツ施設の整備(公共・主要県単)** 4億6,900万円
・都市公園(4公園)で老朽化施設等の更新・増設 2億6,900万円〔土木〕
(総合運動公園:クロスカントリーコース舗装更新、陸上競技場記録計測システム増設 など)
・その他スポーツ施設の老朽化設備等の更新 2億円
(総合体育センター:移動式バスケットゴール・得点表示版の更新 など)



学校等における体育・スポーツの充実

- 新 元気とやまスポーツライフサポート事業(学校教育)** 254万円
きときと君の巡回指導や体力向上チェックシートの作成・活用等により、児童生徒の体力・運動能力の向上を図る
- 新 武道指導者資質向上支援事業** 136万円
武道の授業に地域の人材を派遣し、教員の指導力の資質向上を図る
- 拡 新スポーツエキスパート活用推進事業** 1,588万円
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者を派遣
- 楽しい体育実践研究事業** 494万円
- 体力つくりノート作成・配布に要する経費** (みんなでチャレンジ3015) 256万円
- 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業** 300万円
- 中学生・高校生の全国大会出場に対する支援** 4,184万円

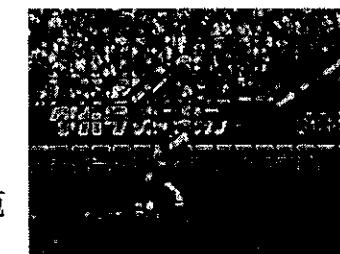


全国や世界の檻舞台で活躍できる選手の育成

- 新 スーパートレーナー設置事業** 520万円
県代表選手の競技力向上のため、オリンピック等で日本代表選手をサポートした経験のある専門知識を有したトレーナーによる支援を実施
- 新 2020東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致等準備推進事業** 470万円
合宿候補地のリストアップ、PR用パンフレットの作成、情報収集等
- 元気とやまスポーツ振興会議の開催** 112万円
競技力向上や県民のスポーツ振興等について検討
- TOYAMAアスリートマルチサポート事業** 900万円
スポーツ医・科学に基づく一貫した体力トレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成
- サッカー・野球・駅伝強化事業** 1,500万円
県の重点強化種目について、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施
- 障害者スポーツ応援事業** 100万円〔厚生〕
強化指定選手の強化合宿等に対する支援やスポーツ体験教室を実施
- 県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業** 1,000万円
オリンピック等で活躍が期待できる本県の選手や指導者を支援
- 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業** 637万円
- 未来のアスリート発掘事業** 500万円
- 元気とやまスポーツ道場開催事業** 1,800万円
- 合宿・遠征等の活動に対する支援(対象:国体40競技)** 1億4,438万円
- 障害者スポーツの全国大会・国際大会出場に対する支援** 174万円〔厚生〕



世界選手権・アジア大会制覇
(登坂絵莉選手)



富山商業高校
(全国高校野球選手権2勝)



車いすバスケットボール

スポーツを連携した地域の魅力づくり

- ガンバレ富山応援バス事業** 350万円〔観地〕
ホームゲームの観戦者送迎への助成
- 福祉施設児童等ホームゲーム招待事業** 180万円〔観地〕
- プロスポーツチーム地域活性化事業** 450万円〔観地〕
- プロ直伝！とやま夢づくりスポーツ塾開催事業** 200万円〔観地〕
プロスポーツチームによる子ども対象のスポーツ教室の開催
- プロスポーツ連携観光キャンペーン事業** 125万円〔観地〕
- とやまのプロスポーツ魅力PR・交流人口拡大推進事業** (2月補正〔創生〕) 617万円〔観地〕
試合会場で県の新たな魅力を中心にPR



※所管部局名のない事業は、教育委員会所管事業

環境施策の推進

☆循環型社会と低炭素社会づくりの推進

3 Rの推進

◆廃棄物の排出抑制・循環的利用等の推進

- (新) 富山の次世代型環境産業育成・支援事業

(先端的な廃棄物処理業者を県内外にPRするほか、次世代環境産業への転換や連携を促すための全国シンポジウムを開催し、海外ビジネス展開を支援)



390万円

- (新) PCB廃棄物適正処理対策推進事業

(事業者が保有するPCB廃棄物の実態調査や保管事業者を対象とした適正処理講習会を開催)

350万円

- (新) 災害廃棄物対策推進事業

(災害時の廃棄物処理対策について、市町村職員等を対象としたセミナーの開催等を実施)

110万円

- (新) とやま廃棄物プランの改定

93万円

低炭素社会づくり 省エネ・再生エネの推進

◆県民・事業者による省エネルギー対策の推進

- (○) 事業者向け環境マネジメントシステム構築支援

(エコアクション21の取得支援、省エネセミナーの開催)



54万円

- (○) 住みよい家づくり資金融資制度

(高効率給湯器等の省エネ設備、住宅用太陽光発電システムの導入に融資)

3億241万円(土木)

◆再生可能エネルギー等の導入推進

- (○) 団体営地域用水環境整備事業(公共) [一部2月補正]

(農業用水を活用した小水力発電所の整備、新規3か所)



20億6,736万円(農林)

- (○) 上百瀬発電所(仮称)の建設

- (○) 富山新港太陽光発電所(仮称)の建設

(H27年度運転開始予定)

4億1,680万円(企業)

◆再生可能エネルギー等導入推進基金事業

(防災拠点等での太陽光発電等の導入や富岩運河中島水門での小水力発電の導入を実施)

- (○) 再生可能エネルギー利用促進資金融資制度

- (○) 産学官連携推進支援事業「新商品・新事業創出枠(環境・エネルギー分野)」

(新産業の創出、商品化・事業化を促進するため、産学官グループの研究開発を支援)

12億5,040万円(企業)

6億8,802万円

6億円(商労)

400万円(商労)

☆エコライフの推進

県民運動・環境教育の展開

◆県民・事業者の取組み支援

- (新) レジ袋削減10億枚達成記念キャンペーン事業

(レジ袋削減枚数の累計が10億枚を突破することを機に、県民に対するこれまでの協力への感謝及びエコ・ストア制度PRのためのキャンペーンを実施)



600万円

- (新) レジ袋削減10億枚達成記念プレミアム商品券発行事業[2月補正(消費)]

(レジ袋無料配布廃止に取り組む店舗で利用できるプレミアム商品券を発行、多子世帯はプレミアムを上乗せ)

3億151万円

◆エコドライブ実践促進事業

(スマートムーブ(環境にやさしい移動)の呼びかけやエコドライブの促進を図るため、県内マスメディア等と連携し「スマート・ムーブ富山キャンペーン」を実施)

120万円



200万円(知政)

◆ノーマイカー・公共交通利用促進事業[2月補正(創生)]

(人口減少対策のほか環境対策やエコな取組みとして公共交通の利用を促進するため、利用できる交通機関を拡充してノーマイカー運動を実施)

450万円

◆実践的な環境保全活動や環境教育の推進

- (新) 「森・川・海」リレー清掃事業

(「世界でも最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾の海岸環境保全のため、県内全域で河川の上流から海岸までリレーでつなぐ清掃活動を実施)

220万円

○みんなできれいにせんまいけ大作戦

(15市町村で清掃大会を実施、清掃美化活動の啓発)

120万円

- (新) 水の恵みと海岸清掃体験ツアー

(上流域の湧水等での水のきれいさの体感、海岸清掃の実施)

4,347万円(厚生)

○イタイイタイ病資料館管理運営事業

(特別企画展、語り部事業、資料館に来て・見て・学ぼう事業等)

環境・エネルギー先端県の実現

☆自然環境・水資源・生活環境の保全

自然環境の保全

①希少野生動植物保護事業

(条例の施行に伴い、「指定希少野生動植物」の指定、周知、監視等の実施や本県の希少野生動植物に関する保護活動を支援)

180万円

- (○) ラムサール湿地等の保全・適正利用の推進

(弥陀ヶ原地区等の木道や案内標識の再整備等)

1,640万円

- (○) 立山バス排出ガス規制推進事業

(条例によるバスの排出ガス規制の実施、県内バス事業者への支援)

2億767万円

②有害鳥獣捕獲担い手育成推進事業

(有害鳥獣捕獲の担い手の育成及び捕獲技術向上のため、射撃場の改修や猟友会新会員等向けの実地捕獲研修への補助の実施)

510万円

- (新) 立山の雷鳥保護・ウォッチング事業

(ライチョウの生態・生息状況・保護の取組みや立山での目撃情報をリアルタイムで紹介するHPの作成、ボランティアによる防護柵設置等を実施)

388万円

③カモシカ対策事業

(カモシカ保護(管理)計画の策定のため、生息密度調査を実施)

400万円

- (新) 学校登山用ヘルメット整備支援事業

(学校登山用ヘルメットの整備・貸出を支援)

514万円

- (○) 室堂地区山岳スキー安全対策支援事業

(入山届の受付、入山指導員による指導、遭難防止情報の発信等)

760万円

- (新) 県民公園頼成の森環境整備事業

(中部北陸自然歩道が通る県民公園頼成の森において、利用者が多い花しょうぶ田付近に多目的トイレを整備)

3,570万円

水資源の保全と活用

- (○) 豊かな地下水保全事業

(「地下水の守り人」の活動支援、モデル地区での節水・涵養の推進)

292万円

生活環境の保全

- (○) 富岩運河公害防止対策事業

④海岸漂着物対策の推進

(海岸漂着物の回収・処理(市町村補助含む)、効果的な対策の検討)

1,240万円

⑤新幹線騒音環境調査

(新幹線鉄道騒音に係る環境基準の達成状況の把握のため、全県的な新幹線鉄道騒音・振動に係る実態調査等の実施)

155万円

⑥大気汚染物質排出量調査事業

(大気環境計画の改定のため、硫黄酸化物等の主要な大気汚染物質排出量の現況把握及び将来予測を実施)

7,170万円(土木・生環)

☆国際環境協力の推進

◆北東アジア地域の総合的な環境保全の推進

①北東アジア地域自治体連合環境分科委員会推進事業

(本県でNEAR環境分科委員会を開催)

168万円

②環日本海地域の漂着物対策啓発事業

(環日本海沿岸自治体による漂着物調査・関係者会議、漂着物アート展・アート制作体験会)

1,830万円

③富山湾リモートセンシング調査事業

(リモートセンシング技術を活用した富山湾の藻場調査、海づくり大会で成果発信)

150万円

④北東アジア地域環境体験プログラム

(北東アジア地域の青少年に対して海洋環境の現状や保全活動を体験する機会を提供し、その成果を海づくり大会において発表)

500万円

⑤とやま環境協力連携・発信事業

(県内団体と連携した海洋生物・海底ごみ調査、海づくり大会で海洋環境教育プログラムのPR等)

144万円

◆環日本海環境協力センターへの支援

○(公財) 環日本海環境協力センター支援事業

(NOWPAPと連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進)

8,461万円

◆NOWPAP地域調整部への支援

- (○) 国連機関(NOWPAP地域調整部)への運営協力

5,268万円(観地)

- (○) NOWPAP広報事業

70万円(観地)

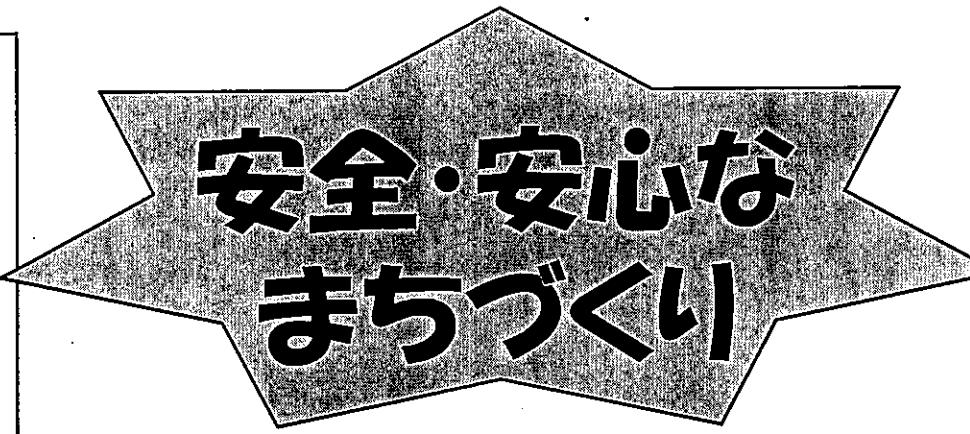
※所管部局名のない事業は、生活環境文化部所管事業

防犯対策の推進

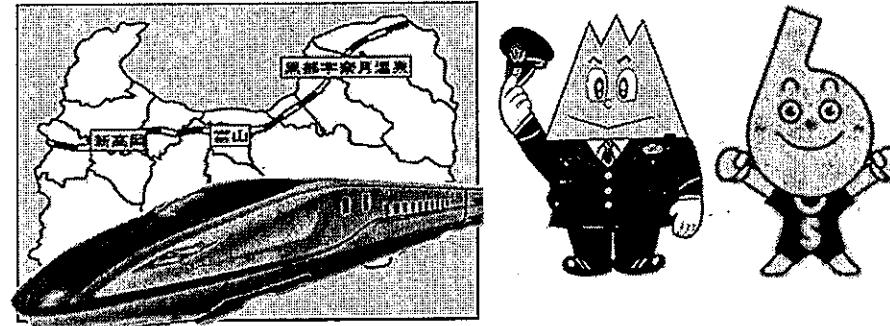
○緊急地域防犯設備整備モデル支援事業	1,000万円
市町村等による駅周辺等への防犯カメラの設置を支援	
○地区安全なまちづくり推進センター活性化支援事業	616万円
○青色パトロール活動支援事業	200万円
	
○力がけ防犯推進事業	219万円
【新】安全なまちづくり条例施行10周年記念事業	350万円
○こども安全サポーター派遣事業	761万円(警察)
○富山市内警察署再編整備事業	11億9,637万円(警察)
○駐在所・交番庁舎整備事業(2か所) アウトレットパーク開業に伴う宮島駐在所建替整備 他1か所	9,601万円(警察)
○特殊詐欺対策コールセンター事業	616万円(警察)
【拡】地域安全情報提供事業 地域安全情報メールの配信、犯罪発生マップの作成	212万円(警察)
【拡】空き家の利活用・適正管理等の推進(一部2月補正[創生])	500万円(土木)
空き家コーディネーターの設置や解体費への支援、官民連絡協議会の開催	

くらしの安全の確保

交通安全	
【新】チャイルドシート適正使用支援事業 保健師等を通じた母親等に対する周知支援	120万円
【新】後部座席シートベルト着用推進事業 着用を呼びかけるステッカーを配布	30万円
○高齢者夜間事故対策事業	163万円
○交通安全ボランティアリーダー育成事業	129万円
○スクールガード・リーダー活動支援事業	179万円(教委)
○交通安全施設整備事業(一部2月補正) 信号機制御機更新、新設・移設等交通安全施設の計画的整備	4億1,200万円(警察)
○通学路等における歩道の整備	19億4,700万円(土木)
消費生活	
○地方消費者行政推進交付金事業 相談窓口の整備・充実、富山県消費者教育推進計画の推進等	6,657万円(生環)
その他	
○DV対策基本計画推進事業 予防啓発、被害者支援、DV対策連絡協議会の開催等	282万円(生環)
○サイバー犯罪対策事業 高度化巧妙化するサイバー犯罪に対応する人材育成と資機材整備	758万円(警察)



平成27年3月 北陸新幹線開業



- ・犯罪率 17位 (118.4) → 26位 (57.8)
- 【重要犯罪】17位 (11.0) → 26位 (4.4)
- ・交通事故死者数 26人 (半世紀で最小)
- 交通事故発生件数 26件 (14年連続で減少)
- 交通事故負傷者数 26人 (14年連続で減少)
- ・県内の全小中高校へAEDを配備 → 全国初 (H20.8)

大部分の幼稚園にも配置

災害に強いまちづくり

公共建築物施設	
○橋りょうや海岸保全施設等の耐震化(一部2月補正)	5億2,454万円(土木)
○農地防災・治山事業(一部2月補正)	64億5,826万円(農林)
○治水・土砂災害対策施設等の整備(一部2月補正)	96億5,200万円(土木)
○冬期における道路交通の確保	36億1,700万円(土木)
耐震化事業	
○県立学校の老朽改築事業 魚津工業高校、高岡工芸高校、富山総合支援学校	17億9,557万円(教委)
○県立学校の耐震化事業 工事13校17棟	6億8,099万円(教委)
○私立学校地震対策緊急整備支援事業(県単補助(1/6)の上乗せ・4校(園)分)	3,988万円(経管)
○県出先機関等の耐震補強事業 農林水産総合技術センターや高岡総合庁舎教育棟などの防災機能の充実	1億620万円(経管)
○災害拠点病院等の耐震化事業 射水市民病院	3億950万円(厚生)
○木造住宅の耐震診断、耐震改修支援事業	6,526万円(土木)
○高岡警察署の耐震補強事業	1億1,442万円(警察)

危機管理・消防防災体制の充実

消防防災体制	
【新】土砂災害警戒情報支援システムの改修	3,000万円(土木)
【新】津波・土砂災害体感シアター整備事業 県民の防災力・防災意識の向上を図るため、四季防災館に3面マルチシアターを整備	2,700万円
○広域消防防災センターの管理・運営	1億4,747万円
防災教育・地域防災	
【新】女性消防団員・機能別団員導入ステップアップ事業	200万円
【新】消防防災ヘリ及び基地局等の消防救急無線機のデジタル移行	4,800万円
○広域消防防災センターフェスティバル等開催事業	200万円
【新】防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業 防災、交通安全、防犯等の学校安全上の課題に積極的に取り組む学校を支援	600万円(教委)
○消防団員確保対策事業 シネアド(映画館CM)による消防団PR	162万円
【新】救急救命士の追加講習資機材の整備	100万円
【新】消防団指揮幹部科の創設	340万円
○シェイクアウトとやまの実施 地震発生時の落下物等から身を守る訓練を県下一致に実施	90万円
○富山県総合防災訓練の実施 魚津市、滑川市、上市町、舟橋村において、実践的な訓練を実施	203万円
○自主防災組織リーダー研修会	69万円
○防災士養成事業(募集定員50名)	215万円
○災害救援ボランティアコーディネーター養成研修事業	100万円(生環)
火山対策	
【新】火山防災情報の伝達拠点整備事業(一部2月補正)	1,600万円
弥陀ヶ原における観光客や登山者に火山防災情報を提供するための屋外Wi-Fiの整備	
【新】火山噴火履歴の研究	100万円
【新】火山防災協議会の開催	100万円
【新】火山ガス対応装備資機材整備事業 火山ガスに対応するガスマスクや検知器等の整備	125万円(警察)
原子力	
○原子力災害対策事業 ※国の交付金を活用 ・地区毎の参集訓練、原子力防災訓練の実施 ・避難等に係る拠点施設機能強化、環境放射線モニタリングの実施 ・原子力防災研修の実施等	2億349万円
その他危機管理	
○国民保護共同図上訓練の実施	310万円
【拡】新興・再興感染症総合対策強化事業 エボラ出血熱等に対応する体制整備等	1,147万円(厚生)
○家畜伝染病防疫体制強化整備事業 疾病の早期診断、まん延防止に必要な検査機器の整備	1,211万円(農林)

所管部局名のない事業は、知事政策局所管事業